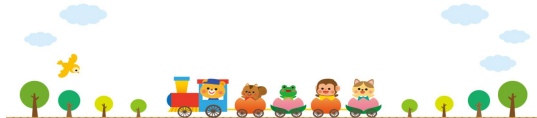


園だより



おおきな樹で大切にしていること～子どもたちの「安心」と「安全」を育む見通しのか～

爽やかな風に初夏を感じる季節となりました。新しい環境に少しずつ慣れてきた子どもたちは、園庭や公園で元気いっぱい活動しています。

当センターが日々の生活で大切にしていることに「子どもたちが安心して過ごせる環境づくり」があります。子どもたちが「今、自分が何をすべきか」「この次に何が起こるか」を正しく理解し、自ら動き出せる状態を私たちは「見通しが持てる状態」と呼んでいます。

大人であっても、行き先やスケジュールが分からないまま連れ回されるのは不安なものです。経験が少なく、時間の感覚がまだ未発達な子どもたちにとって、先の見えない状況は大きな不安やストレスに繋がります。園では、一日の流れを視覚的なスケジュール表で伝えたり、毎日同じリズムで活動を繰り返すことで、「次はこれだ！」という安心感を育てています。この「分かっている」という安心感こそが、子どもたちが自ら一歩を踏み出す「主体性」の土台となります。

この「見通し」は、生活習慣だけでなく、命を守る「安全」の場面でも非常に重要です。例えば、駐車場や道路。まだ成長の途中で危険を正しく予測することが難しい子どもにとって、大人が「ここは駐車場だから手を繋ごうね」「車が来るから止まろうね」と場面の意味を具体的に伝え、手をつなぐことで行動を調整してあげることが、物理的な安全確保であると同時に、社会のルールを学ぶ「安全の見通し」を立てる練習でもあります。

保護者の皆様の中には、わが子がどこまで正しく判断できるのか、試行錯誤されている方も多いのではないのでしょうか。安全に関する判断力は、年齢だけでなく発達のペースによって一人ひとり異なります。「ここは車が来る場所だよ」と言葉を添え、手を繋ぐことで「今は止まる場面だ」という正解を繰り返し体感させてあげることが、将来の自立した判断に繋がる大切な一歩となります。

園とご家庭でお子さんの『今』の姿を共有し、子どもたちが見通しを持って、落ち着いて行動できるように、大人の関わり方を共に考えながら、子どもたちが『見通しを持って、落ち着いて行動できた』という経験を積み重ねていけるよう、これからも丁寧な支援を続けてまいります。

6月の予定

- 9日(火) 身体測定(にじ)、誕生会(ほし)
 - 10日(水) 避難訓練
 - 11日(木) 身体測定(ほし)
 - 12日(金) 身体測定(つき)
 - 15日(月) 誕生会(にじ)
 - 16日(火) にじぐみクラス懇談会
 - 17日(水) ほしぐみクラス懇談会
 - 18日(木) つきぐみクラス懇談会
 - 26日(金) 引き渡し訓練・帰りのバス送迎なし
- にじ12:50 ほし13:00 つき13:10



お知らせ

- ◆持ち物の記名について◆
持ち物に名前が書いていないことがあるため、持ち物全般に名前の記入をお願いいたします。また、朝登園時に履いてきた紙パンツにも記名をしてください。
- ◆個別面談の時間について◆
個別面談は9:20から開始いたします。開始時刻に間に合うよう、9:15～9:20の間に来ていただきますよう、お願いいたします。
- ◆内科検診・歯科検診について◆
6月中に歯科検診と内科検診を予定しております。日程が決まりましたら、お知らせいたします。

6月のうた ♪かたつむり ♪あめふりくまのこ

お誕生日おめでとう

ほしぐみ

15日の2名のお子さんのお誕生会をしました。みんなで『ハッピーバースデー』を歌い、紙粘土のケーキが出てくると「食べられるの?」と目を輝かせていました。食べられないことを伝えると、少し残念そうでしたが、5本ロウソクを「フーッ」と吹き消し嬉しそうでした。みんなも1本ずつロウソクを消す経験をして、楽しいお誕生会でした。

職員研修

4月24日に【幼児期の育てテーマ】の研修を行いました。療育を通して見えてくる子どもたちの姿や子どものこころの発達などについて学びました。子育てや支援の中で『人との関係性』を育てていくことの大切さ、そのためには『人への気づき』を育てること、気付くためにはまず大人から楽しい関わりをする等丁寧に関わっていくこと、そのことが子どもたちの発達に繋がっていくことを実感しました。日々子どもたちと関わっていく中で、たくさん褒めたりゆっくりと関わったりすることを今まで以上に心がけていきたいと思いました。